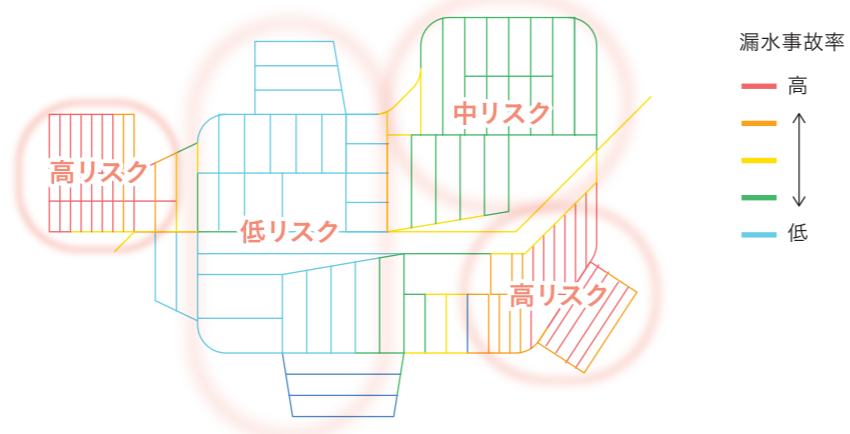


ブロック化の検討(センシング機器設置箇所の検討)

クボタの管路診断手法*によるリスク把握と管路ネットワークを考慮した最小限の機器台数でブロックを構築することで、より効果的に漏水調査が可能です。
 監視・分析による「面」でのスクリーニングに加え、老朽度AI評価などを活用した「線」でのスクリーニングを行うことで更なる効率化に寄与。

※老朽度AI評価・ハザードAI予測など



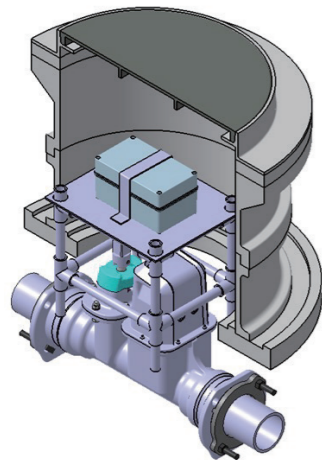
センシング機器の紹介

ウォーターパイプコム

管路の管内情報(水圧・流速・流向)を専用センサを用いて、直接センシング

センシングデータは、バルブボックス内の通信端末からクラウドサーバへ送信

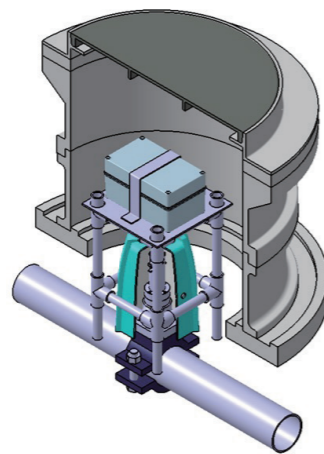
クラウドサーバを介して遠隔でリアルタイムのデータ確認が可能



ソフトシール仕切弁タイプ

POINT

- 不断水でセンサのメンテナンスが可能
- センサを設置した状態で弁操作が可能



既設管用サドルタイプ

POINT

- 不断水でセンサの設置、メンテナンスが可能
- 既設管の任意の位置に設置が可能

利用上の注意

- シェープデータ、検針データ、水量データ、管路データをご提供願います。
- シェープデータを頂ければ受領後2週間を目安に設置箇所を見積もります。
- 測定誤差は水圧が1%未満、流速は0.05~0.4m/sは±0.02m/s、0.4m/s~は5%になります。
- バッテリー駆動のため操作盤、商用電源といった電気工事は不要です。

株式会社クボタ (パイプシステム事業部)

本社 阪神事務所	〒661-8567	兵庫県 尼崎市 浜1丁目1番1号	TEL.06-6470-5004	中部支社	〒450-0002	名古屋市 中村区 名駅3丁目22番8号	TEL.052-564-5151
東京本社	〒104-8307	東京都 中央区 京橋2丁目1番3号	TEL.03-3245-3161	中四国支社	〒732-0057	広島市 東区 二葉の里3丁目5番7号	TEL.082-207-0537
北海道支社	〒060-0003	札幌市 中央区 北三条西3丁目1番地54	TEL.011-214-3140	九州支社	〒812-0011	福岡市 博多区 博多駅前3丁目2番8号	TEL.092-473-2431
東北支社	〒980-0811	仙台市 青葉区 一番町4丁目6番1号	TEL.022-267-8922	四国営業所	〒760-0050	高松市 亀井町2番1号	TEL.087-836-3924

No.A-5001 (第2版)
2025.11.H

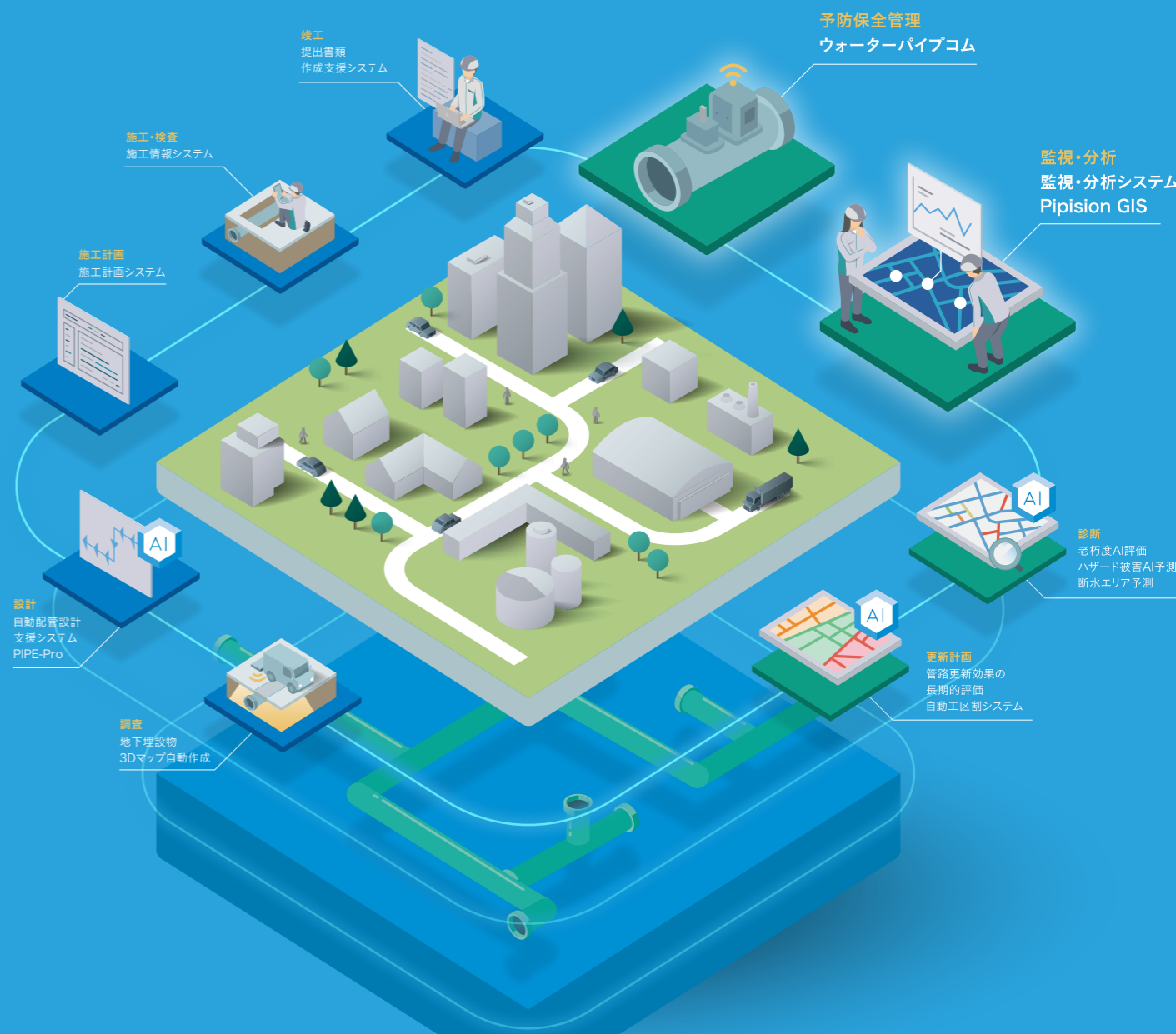


効果的な漏水対策を支援

デジタル配水ブロック

PIPISION

PIPPROFESSOR



漏水対策のため管路更新や 漏水調査に取り組む皆さま 配水ブロック化に興味はありますか？

配水ブロック化の効果

配水区域を複数の「ブロック」に分割し、「面」でのスクリーニング(ブロックごとの「漏水量」を把握)をすることで、適切な漏水調査エリア選定が可能になり、地下漏水発見の精度が向上



大規模漏水の未然防止

早期修繕による管路の長寿命化

有収率改善

「導入したいけれど、なかなか踏み出せない…」と感じている皆さま **こんなお悩みを抱えていませんか？**

1 配水ブロックに関する技術者・ノウハウ不足

2 配水ブロックの整備に時間がかかる

3 配水ブロック化のためのバルブ切替による濁水リスク

4 配水ブロック化が不十分なため分析精度が上がらない



メンテナンスDX技術で、
簡単・早く・安全にデジタル配水ブロック
を実現！

1 ウォーターパイプコムで簡単に配水ブロック化を実現

デジタル配水ブロックとは？

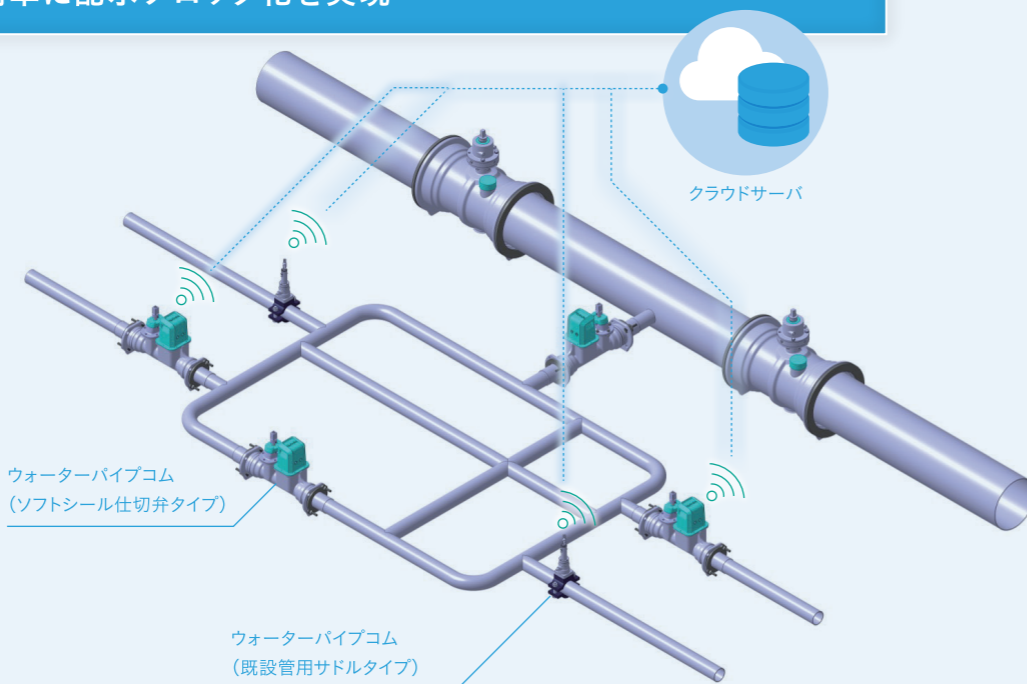
ウォーターパイプコム(センシング機器)を管路に設置し、ブロック内の流入・流出の全水量を把握し疑似的にブロック化。

簡単にブロックを構築可能！

不断水施工も可能で、「管路の再構築」や「ブロック化のためのバルブ切替・管路洗浄」などが不要。

早期のブロック構築を実現！

本来、更新工事などと合わせて数十年かけて実施するブロック構築を短期間で実現し、早期の効果発現に寄与。



2 住民への影響を最小化

バルブ切替や管路洗浄などによる住民への濁水発生リスクを回避し、安全な水の供給を維持。



3 監視・分析システムPipision GISとの連携

効果的な配水量分析！

ウォーターパイプコムの情報をマップ上に表示できるPipision GISと連携することで、リアルタイムで収集したセンサデータからブロックごとの配水量分析を実施。

漏水検知手法として活用！

常時監視によりブロックごとの水量変化を捉え、漏水エリアを検知することも可能。また、異常時などにメールでアラート通知を受信可能。



画面イメージ



ブロックごとの配水量分析

配水量や検針水量、消防用水量などからブロックごとの有効率や漏水量を把握(「面」でのスクリーニング)。

